

五月三日(木) 於浄恩寺本堂
「永代経法要」
並「前任職満中陰法要」 厳修



約七十名の方々に参拝していただきました。
五月二日に、逝去して三十五日を迎えた前任職に香をたむけに来て下さった方々、また、聞心を求めて下さった方々、午前の法要は満堂になりました。いちばん喜んだのは、前任職だと思いましたが、満中陰は、生きる者が死と向き合い、新たな一歩を踏み出すスタートラインだと思えます。法話に耳を傾ける間心も同じだと思えます。自分のあり方と向き合い、生きがいを見いだすための縁。法要に向けて、コツコツ準備をしました。中陰中のため、白い荘厳はそのまま。内陣は緑のシキミ。このシキミも飾って五週間を経て、新緑の芽吹きをしました。逝く命、生まれる命。命の不思議に思いを馳せました。外陣に花を飾りたいの願いで、いたいた花々を自己流で飾ってみました。創作は楽しい時間でした。



新しい家族を迎えました。ロングコートチワワの「ふくちゃん」です。INSTAGRAM「#ロンチワふくちゃん」で生活日記を投稿しております。

読経そして法話。心地よい時を過ごせました。無二の勤行と法話。望んで得られるものではないと思えます。人知を越えた不思議な縁。共感を得られた方の笑顔に成就。次回の法話は、十一月三日の報恩講法要です。



